

< 審査員講評 >

いわてエコウォーキングエリア形成

吉田 賢 様

団塊世代の大量退職、自然・健康志向の高まりなどの社会的な流れを踏まえ、岩手の自然環境や歴史・文化遺産などを活用した観光徒歩ルートを設定し、岩手の良さをゆっくり、じっくりと満喫してもらうことで、観光振興といわてのファンの増加を図ろうという提言であり、地域の個性とアイデアを生かした様々な組み合わせができ、独自性、一体性において優れた提案である。

なお、提案の具体化に向けては、コース設定のアイデア募集など地域住民の参画、旅行会社とのタイアップ等について、今後更に検討することが必要と考えられる。